

麦 笛

(第48号 令和4年10・11月号)



今回は陶芸の「藤本先生」をご紹介します。
藤本先生との出会いは、卒園生のお母さまから、
「陶芸のとても素敵な先生がいらっしゃいますよ」
と教えて頂いたことにはじまります。すぐにアポイント
を取らせて頂くと、とっても優しい先生といった印象で、
こちらの様々な要望にも応えてくださいます。5歳児の



園児が毎月1回、くじら山の先の住宅街にある「藤本陶房」まで片道30分歩いていきます。
雨のときは出張してくださり、園で制作を行っています。10月からは、卒園制作に入ります。
どんな素敵な作品ができるのか、今からとても楽しみです。先生から一言頂きました。

「いつも園児たちに元気もらっています。焼き物にとどまらず、何か手で作る楽しみを発見
するお手伝いが少しでもできたら嬉しいです。」

個人でもお教室に通うことができます。「藤本陶房 小金井」で検索してみてください。

【お知らせ】

10月から、英語の「Erika」先生が月に1回、1歳児以上のクラスで、入ってくださいます。2009年開設から、DVDやスマートフォンから流れる英語ではなく「異文化を直接五感で感じながら体験すること」の重要性を考え、講師の先生を長い間探していました。「読み書き聞く力」をつける英語というよりは、「英語を好きであること。身近な存在であること。英語を使って色んな世界を冒険すること」という先生のお考えもこむぎの理念にとってもマッチしていました。イギリス人のお母さまと日本人のお父様に育てられ、英語と日本語のネイティブスピーカー。小金井市出身の先生です。今年は短時間からはじめますが、様子をみながら、検討していきたいと思います。2020年から小学校での英語教育が義務化されました。英語は苦手ではなく「楽しく、海外のことを学ぶ大切なコミュニケーションツール」として、子ども達が受け入れてくださることを願っています。

生き物係 (担当：白神・小野塚・四野宮・有川)

～アリの飼育～

こむぎ保育園では毎年春ごろからアリの飼育をしています。捕獲してきたアリ達によって全く違う巣の形が出来上がるため、どの様な形に変わっていくのかを毎年とても楽しみに観察しています。



アリ達は飼育キッドに入るとまず1か所に集合し、どの様に巣を作るか作戦会議をしています！